


○久慈市 総務部重点目標 ～部長マニフェスト～

総務部長 澤里 充男	<b>【部長コメント】</b> 総務部は、人事・組織管理、法規、予算編成、財産管理、市税等の賦課徴収、災害対策、消防団事務などを主な業務としています。
	① 市政の推進にあたり、職員が持っている力を最大限に引き出すため、適正な人事配置や組織体制を整備するとともに、ワーク・ライフバランスの取れた職場環境の実現を目指します。 ② 持続可能な財政構造構築のため予算規模の適正化に努めます。予算編成にあたっては、市、各種団体、市民の役割分担を明確にするとともに、有利な財源の確保に努めます。 ③ 台風第 10 号被害などを教訓に、講演会等により市民の防災意識の高揚を図ります。また、市民への防災情報伝達の向上策について検討するとともに、消防団員の増員に努めます。

平成 29 年度に取り組む重点目標

No.	テーマ	テーマ（事業等）の内容	テーマ（事業等）の目標
1	ワーク・ライフバランスの実現に向けた職場環境の整備	行政需要に対応した組織体制の構築を図るとともに、長時間労働の縮減に努め、ワーク・ライフバランスの取れた職場環境の実現に努めます。	人事評価制度に基づく全庁的な評価と面談の実施 計画的な有給休暇の取得を推進 H28 年次休暇平均取得日数 8.5 日(実績) ⇒10.0 日(目標) 超過勤務時間の縮減 (対前年△20%)
2	財政健全化への取り組み	市税等の自主財源の確保を図るとともに、徹底した事務事業内容の精査と財源の適正配分により適正規模の予算を編成します。	市税等の収納率の向上 (現年分収納率 0.2%増) H30 当初予算の規模及び一般財源の縮減 (対前年一般財源△5.0%) 市債プライマリーバランスの黒字化
3	市民の防災意識の醸成と防災体制の充実	避難訓練や自主防災組織支援等により市民の防災意識を高めるとともに、防災情報を確実に伝達する手法について検討します。また、消防団員の増員に努めます。	津波避難訓練、防災講演会等の実施 防災無線難聴世帯の縮減 (△10.0%) 新たな防災情報伝達手法の構築 消防団員充足率の向上 (91.3%⇒93%)